

1. 件名「運転期間延長認可申請等（東海第二発電所）に関する現地調査について」

2. 日時：平成30年5月11日 9時00分～15時30分

3. 場所：日本原子力発電株式会社 東海第二発電所

4. 調査者

原子力規制委員会

山中委員

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ実用炉審査部門

小野安全規制管理官、天野安全管理調査官、塚部管理官補佐、

中野高経年化対策専門職

東海・大洗原子力規制事務所

梶田原子力規制事務所長

日本原子力発電株式会社

和智 常務取締役、江口 執行役員 東海第二発電所長、他60名

5. 要旨

○東海第二発電所の運転期間延長認可申請に係る特別点検及び劣化状況評価の実施状況等について、以下の設備等の現地調査を実施した。

（特別点検及び劣化状況評価の実施状況）

- ・原子炉圧力容器（炉内目視試験装置、超音波探傷試験（UT）装置、渦電流探傷試験装置、試験対象箇所（追加 UT 範囲、低圧注水管台、計装管台及び基礎ボルト））
- ・原子炉格納容器（鋼板内面）
- ・コンクリート構造物（コアサンプル、圧縮試験装置及び採取箇所）

（その他）

- ・非常用ディーゼル発電機吸排気設備
- ・建屋内漏えい検出器
- ・使用済燃料乾式貯蔵建屋